

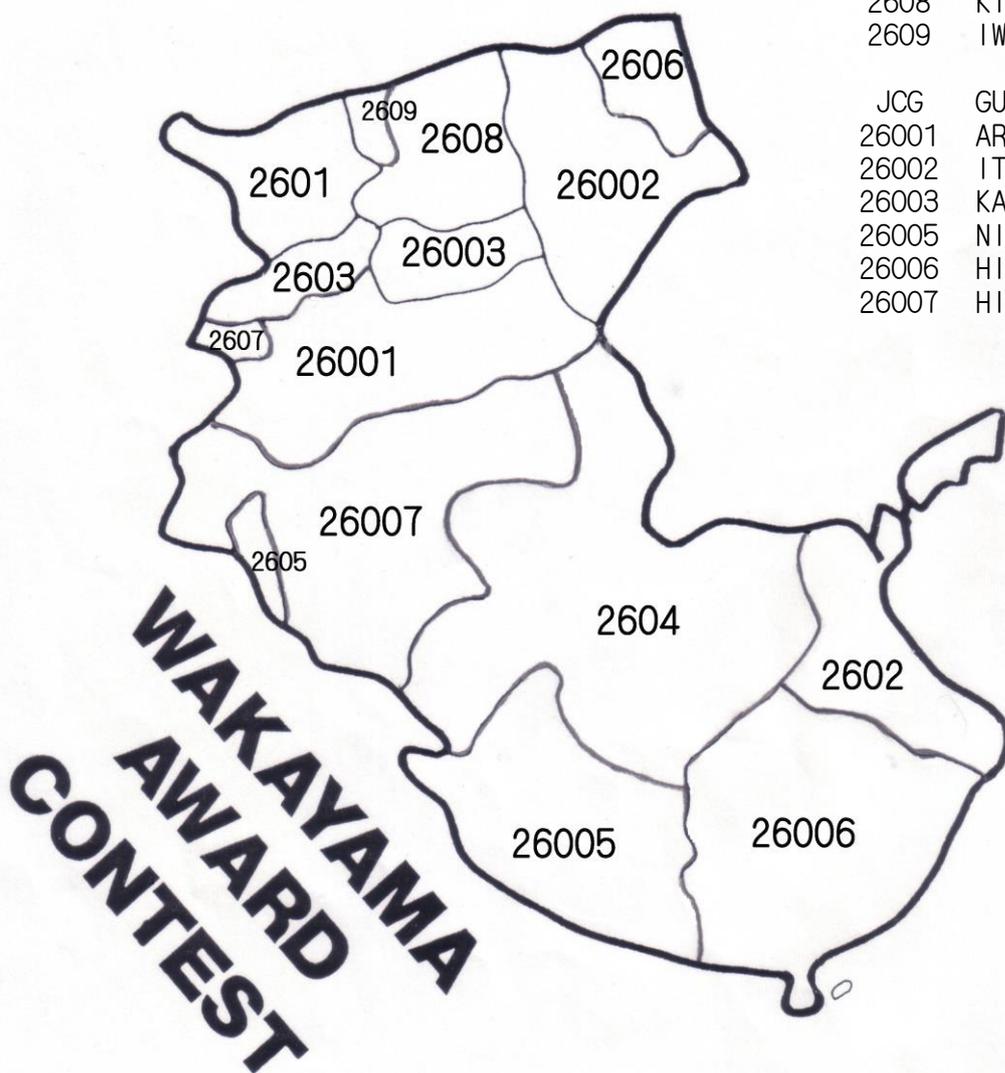


和歌山県支部報

2008. 2

JCC	CITY
2601	WAKAYAMA
2602	SHINGU
2603	KAINAN
2604	TANABE
2605	GOBOU
2606	HASIMOTO
2607	ARIDA
2608	KINOKAWA
2609	IWADE

JCG	GUN
26001	ARIDA
26002	ITO
26003	KAI SOU
26005	NISIMURO
26006	HIGASIMURO
26007	HIDAKA



支部報告・ハムの集いのご案内

J A R L 和歌山県支部

日 時 平成20年2月3日(日)

10:00ハムの集い 13:00支部大会

場 所 東部コミュニティーセンター 2F

和歌山市寺内 665 番地

平成19年度JARL和歌山県支部大会

- (1) 開会の辞
- (2) 支部長挨拶
- (3) 来賓挨拶
- (4) 評議員現状報告
- (5) 平成18年度行事報告・同決算報告
- (6) 平成19年度中間報告・同決算報告
- (7) 平成20年度行事計画・同予算説明
- (8) 監査指導委員長現状報告
- (9) 第19回和歌山コンテスト結果報告
- (10) 和歌山アワード発行状況報告
- (11) 非常通信訓練結果報告
- (12) 意見交換 その他
- (13) 閉会の辞

ごあいさつ

(社)日本アマチュア無線連盟 和歌山県支部
支部長 JA3EQC 廣井 五十二

日々、和歌山県支部の活動にご協力いただきありがとうございます。

まず、我々の組織である JARL では新法制の下での公益法人を目指す過程にあり、今後、定款改正などの必要な事柄が日程に上って参ります。趣味を基本とする団体ではありますが、我々も社会構成の一員であり、これは我々の活動を維持する重要なこととお考えいただき、今後の対応にご理解とご協力をお願い申し上げます次第です。

支部活動の方は、みなさまのおかげをもちまして順調でございます。昨年の 8 月には地元の紀州路田辺ハムクラブのご協力を得まして、和歌山県の防災訓練にも数年ぶりに参加いたしました。望まぬことではありますが、南海地震の恐れがある和歌山県の住民として、備えあれば憂いなしへの準備はささやかでも整えていきたいと存じます。これは又アマチュア無線がよき隣人としての社会活動の一つでもあります。昨年来より非常通信のアンケートにご協力いただいております。途中集計ではありますが、総じてみなさまの認識とか関心は高いものがあります。今後は更に円滑に通信するための共通の認識とか情報は整理し周知に努めます。合わせて 9 月に行っております非常通信訓練にも、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。私は長年、化学会社に勤めて居りましたが、消火器の訓練をしたことが有ると無いでは、いざと言う時に大きな差がでます。無線も同じことが言えるのではないかと存じます。

他面、知的な趣味であるアマチュア無線として、やや文系的なもの、やや技術的なものとして、2 講座を設けております。予算が許せば、もう少し今や多岐に渡っているハムとしての関心のあるものの中から新たな講座を更に設けたいと思います。ここでは講座と書かせていただきますが、堅苦しいものではなく、それぞれのやや専門的なお話のできる場、分科会とでもお考え下さい。

青少年育成は JARL の方針でもあります。勿論、これらの活動に成功している他の支部からも情報を得て、機会を捉えては参画して参ります。これに関しては、他の青少年の科学新興を行っている団体とのジョイントも時には必要でございましょう。合わせて現在の会員の方の中核である中高年ハムにとって、居心地のよい JARL 和歌山県支部でありたいとも願っております。

最後になりましたが、今年、和歌山コンテストは丁度 20 回を迎えます。和歌山県のハムのアクティビティを示す機会でもありますので、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

HF のコンディションもぼつぼつ上って参ります。どうか皆様にとりましてより良きハムライフをお過ごしになられることを願っております。

J A R L 和歌山県支部大会・ハムの集いに寄せて

J A R L 関西地方本部長 J A 3 H X J 長谷川 了彦

新しい年を迎え地球規模で今年がどんな年になるか興味のあるところです。一方私たちのアマチュア無線界に目を向けると昨年も起死回生につながるヒットもなくある意味静かな一年であったようです。ただその中でも個々に新しい試みに挑戦しているグループや個人の実在は頼もしく感じます。

J A R L は現在公益法人制度改革3法に基づく新しい組織となるために議論を重ね、その概要が姿を見せつつあります。間もなく内閣府から示される新公益法人認定のガイドラインを受けさらに検討を加え最終的な内容が提案されますが、ガイドラインの条件によって手直しなどを加える可能性もあります。

改革に対応するための実務委員会も頻りに開催され、J A R L 組織の根幹となる定款の改正等の作業は順調に進行しているものの公益性の立証や、利益を出してはいけない、など一見何でもないような課題が意外と手強いかも知れません。保有財産の扱いや過去からの継続的な活動内容そのものがハードルを突破するための障害になる恐れもあるからです。

本来これらの改革の基本はJ A R L のような性質の団体を対象としていないことから、やがて示されるガイドラインもJ A R L として実に見極めが難しい面があります。

気になることは、日本の社会やこの主体である日本政府がアマチュア無線に公益性があると認識しているかという観点から検証するとはなはだおぼつかない印象を受けます。

外的要因の厳しさは楽観できませんが、一つ考えたいことはJ A R L としてこの改革の機会を内なる真の改革のチャンスと捉え、過去のこびりついた意識を捨て山積する課題に果敢に挑戦する絶好の機会としたいものです。

生き残るために創意と工夫を重ねたアマチュア無線の維新とも言える歴史の一ページが開くのは今年の会員の努力ではないかと信じます。皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

ご 挨拶

(社) 日本アマチュア無線連盟

監 事 後 藤 太 栄

－ J H 3 G A H －

* 構造改革とアマチュア無線

世界は今、戦後最大の不安定な時代の中にいると感じています。その中で日本のプレゼンスは様々な分野で下落し、国民一人あたりのGDPは18位と先進国としては不本意な位置となってしまいました。多くの分野で日本の順位が下がっており、そのことが国民の不安を煽っているように見えます。

しかしながら、依然経済力は米国に次いで第二位の位置を維持し、平均寿命は相当以前から世界第一位を保ったままです。

世界第一の長寿国家であり、世界第二位の経済力を持つ国という視点で物事を捉えると、少し違った方向性が見えてきます。人口の年齢構成が歪になっていることさえ克服できれば、様々なコミュニティが活力を取り戻せる要素は充分残っています。

過去の経験則や因習に囚われず、本来人間が本能として持っている人生を充実させる力、幸せを感じる力を再生する方法や機会を見つけることが肝要です。

我々が属するアマチュア無線家社会（コミュニティ）も全くこの構図と同じで、活力を取り戻すにはアマチュア無線家が持ち続けてきたプリミティブな欲求や行動を担保できる環境が必要だと感じています。

今、連盟に大きな試練として立ちはだかっている、構造改革に端を発した”公益法人改革”の嵐も、政治家や官僚の思いつきで行われているのではなく、社会の実態に制度や構造を合わせるために行われているのだと理解すべきです。

その本質論に背を向け、小さなコップの中で悪者探しをしても何の意味もありません。それどころかそんなことに時間や精力を費やしている間に、本当に改革すべき我々アマチュア無線家の意識そのものの改革の時期を逸してしまいます。

単に平均寿命を延ばすだけでなく、健康寿命を延ばす有効な手段としてのアマチュア無線にも着目すべきだと思っております。

皆様とご一緒に末永く健康で豊かなアマチュア無線ライフを楽しみたいものです。

ご挨拶

日本アマチュア無線連盟
評議員 JH3EZV 勝本 健

新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様方には益々お元氣でご活躍のこと、お喜び申し上げます。

一昨年5月に評議員に選出され、やがて1期（2年間）を経過しようとしています。
和歌山県支部長時代には皆様方から心よりの暖かいご支援を受けて何とか無事に支部の舵取りをして来ましたが、今また、評議員を務められるのも和歌山県支部をはじめ関西地方本部会員の皆様方のご支援とご協力の賜物だと感謝しています。

さて、現在のJARLにとって最大の課題は公益法人制度改革です。
既にJARL NEWSで報じられているためこの場での詳述は避けませんが、これは政府が主導する一連の行政改革ですから国民としては協力しなければなりません。
JARLとしては、世に言う『総論賛成・各論反対』の各論に該当するものですが、ここは自分達だけに都合の良い勝手なことは言っておれません。
政府は、一般社会にとって公益性の少ないものを公益法人として認めない方針なのです。
（公益性が少ない場合は、一般社団法人・NPO法人・単なる団体・或いは解散など）

そこで今、我々のJARL（アマチュア無線）は一般社会にとってどれ位役立っているのかが問われている訳です。
勿論、本件についてJARLは社会的な信頼や税制面の優遇を受ける意義は非常に大きいと判断して、事務局長が法改正の動向を事前調査・推測すると共に、ワーキンググループを立ち上げ、何としても公益法人の認定を受けるため抜かりない対応策を練っています。
方向としては公益法人として残れる可能性があるとは聞いていますが、今後の大きな問題として公益的事業比率が総支出の50%以上であるのは勿論のこと、総会開催と議決要件を満たすための定款変更（社員制度の創設と評議員制度の廃止）や遊休財産の保有制限などの諸問題は避けて通れません。

最終的には平成22年頃に新体制へ移行する予定ですが、これからのアマチュア無線は単なる趣味の団体ではなく、社会的な貢献度が問われているのです。
元々、電波と言う非常に公共制の高い財産を使用している我々にとって、このような方向は寧ろ当然だったのかも知れません。

今後もこのアマチュア無線の趣味を安定的に楽しく続けて行くためにも、会員の皆様方の暖かいご理解をお願いします。
最後になりましたが、皆様方の益々のご活躍をお祈りします。

監査指導現状報告

JARL 和歌山県支部監査指導委員長
JA3DF0/小林嘉弘

JARL 和歌山県支部の皆様には日頃から監査指導にご協力をいただき有難う御座います。
JARLWeb 及び JARLNews に次の様な記事が掲載されていました。

□ 総務省の各地方総合通信局では、正規の免許状を持たずに運用しているアンカバー局の取り締まりを、各警察署の協力を得て強化しています。

特に「免許が失効しているにもかかわらずアマチュア無線を運用している局」も対象になっています。

□ 平成 19 年末の JARL アイボールミーティングに於いて来賓の江崎正邦 関東総合通信局長の挨拶の中で「総務省では不法無線局の撲滅に向けて取り締まりを強化している」と語り、アマチュア無線の皆さまにおかれましては、運用の際には必ずコールサインをアナウンスするように心がけていただきたいと述べられました。

下記に平成 19 年度に監査指導委員から寄せられた「電波のモニター」に関する報告の一部を纏めました。

平成 19 年度監査指導報告より一部抜粋

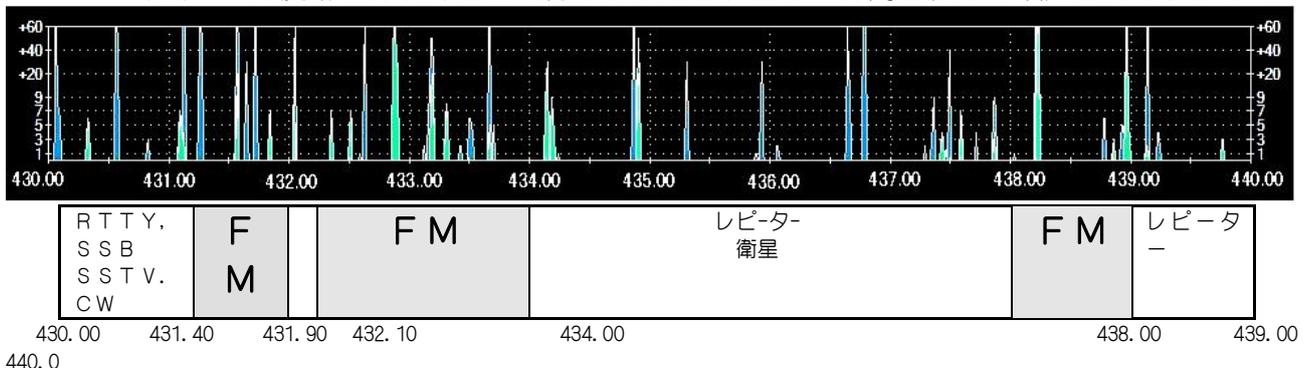
	144Mhz	430Mhz	計
アマチュアバンドの使用区分を守らない	111	71	182
周波数の逸脱	0	0	0
通信事項	42	39	81
呼出符号の不送付	120	74	194

● コメント： 相変わらずに、呼出符号を送出せず使用区分の守らない局が多いようですね。
正規の免許を受けているハム局はアンカバー局と見なされない様にコールサインは随時送出しましょう

**「コールサイン」は世界でただ一人、あなただけに使用が認められた ID です。
もっと大切に、プライドをもって使用しましょう**

下図は某日の午後 6 時～7 時頃 30 分間に 430 帯の FM 局をスキャンしたもので、周波数の使用区分表と対比しました。如何に他の使用区分にはみだして使っているかわかります。（受信： 和歌山市内。アンテナ 10mHGP）

（注）FM の使用区分以外は省略しましたが、この区分内も細かく設定されています。



ガイダンス局運用について： 新しいシステムが出来上がり和歌山県で運用中です。

又旧装置もメンテナンスし運用を開始いたします。

県支部の監査指導とガイダンス運用により一層のご協力をお願い致します

平成19年度 第11回和歌山県非常通信訓練報告

日時：平成19年9月9日（日） 13：00～16：00参加局：6局レポート提出局：3局

コメント：今回はJARL NEWS の広報が間に合わずホームページを見ていただいた方のみとなりさみしい非常通信訓練となりました。紀南方面もJA3CHT/3局の御坊市まででした。本年は9月7日（日）13：00～16：00で開催予定ですので、自宅や移動運用で参加をお願いします。

最後に東南南海道地震の発生が言われ久しいですが、その間能登や新潟で大地震が発生し素早い対応に少し安堵の気持ちを持ったのではないのでしょうか？しかし東南南海道地震は局地地震ではなく東海地方から九州に及ぶ広域で大きな被害を受けるためなかなか和歌山県まで支援が来ないのでは無通信手段を持つことは、自分自身や地域を守る手段になるかもしれません。最低限3日分の食料と水と共に無線設備の維持管理をお願いします。いかと思われま。また国道は海岸沿いや山の中を通じ津波や土砂崩れによる通行止めが明らかで、唯一高速道を通じる手段と思われま。地震の激しい田辺市以南は察して知るべしです。

通信手段を持つことは、自分自身や地域を守る手段になるかもしれません。最低限3日分の食料と水と共に無線設備の維持管理をお願いします。

周波数	MY	運用地	時刻	To Radio	Your	My	送信MSG	受信MSG
145.50	JR3KUF/3	和歌山市加太	13:01	JA3CHT/3	59	59	和歌山市加太炎天下実施中	日の岬風速8ノット天気晴れ
145.50	JR3KUF/3	和歌山市加太	13:12	JH3UPQ/3	59	59	和歌山市加太炎天下実施中	生石高原さわやかな風
145.50	JH3UPQ/3	海草郡紀美野町生石高原	13:12	JR3KUF/3	59	59	生石高原さわやかな風	和歌山市加太炎天下実施中
145.50	JH3UPQ/3	海草郡紀美野町生石高原	13:15	JA3CHT/3	59	59	生石高原さわやかな風	日の岬風速8ノット天気晴れ
145.50	JH3UPQ/3	海草郡紀美野町生石高原	13:19	JP3KLJ/3	59	59	生石高原さわやかな風	トンボ飛ぶ
145.50	JH3UPQ/3	海草郡紀美野町生石高原	13:30	JR3QVU	59	59	生石高原さわやかな風	天気快晴風やや強し
145.50	JR3KUF/3	和歌山市加太	14:00	JA3EQC/3	59	59	和歌山市加太炎天下実施中	和歌山市南港南風暑し
145.50	JA3EQC/3	和歌山市南港	14:01	JR3KUF/3	59	59	和歌山市南港南風暑し	和歌山市加太炎天下実施中
145.50	JH3UPQ/3	海草郡紀美野町生石高原	14:02	JA3EQC/3	59	59	生石高原さわやかな風	和歌山市南港南風暑し
145.50	JA3EQC/3	和歌山市南港	14:04	JH3UPQ/3	59	59	和歌山市南港南風暑し	生石高原さわやかな風
145.50	JA3EQC/3	和歌山市南港	14:06	JP3KLJ/3	59	59	和歌山市南港南風暑し	トンボ飛ぶ
145.50	JA3EQC/3	和歌山市南港	14:08	JR3QVU	59	59	和歌山市南港南風暑し	天気快晴風やや強し
433.50	JR3KUF/3	和歌山市加太	15:02	JA3CHT/3	59	59	和歌山市加太炎天下実施中	日の岬風速10ノット天気晴れ
433.50	JH3UPQ/3	海草郡紀美野町生石高原	15:04	JR3KUF/3	59	59	生石高原さわやかな風	和歌山市加太炎天下実施中
433.50	JR3KUF/3	和歌山市加太	15:04	JH3UPQ/3	59	59	和歌山市加太炎天下実施中	生石高原さわやかな風
433.50	JA3EQC/3	和歌山市南港	15:06	JR3KUF/3	59	59	和歌山市番所の鼻へ場所移動	和歌山市加太炎天下実施中
433.50	JR3KUF/3	和歌山市加太	15:06	JA3EQC/3	59	59	和歌山市加太炎天下実施中	和歌山市南港南風暑し
433.50	JH3UPQ/3	海草郡紀美野町生石高原	15:07	JA3EQC/3	59	59	生石高原さわやかな風	和歌山市番所の鼻へ場所移動
433.50	JA3EQC/3	和歌山市南港	15:08	JH3UPQ/3	59	59	和歌山市番所の鼻へ場所移動	生石高原さわやかな風
433.50	JA3EQC/3	和歌山市南港	15:11	JA3CHT/3	59	59	和歌山市番所の鼻へ場所移動	日の岬風速10ノット天気晴れ
433.50	JH3UPQ/3	海草郡紀美野町生石高原	15:12	JA3CHT/3	59	59	生石高原さわやかな風	日の岬風速10ノット天気晴れ
433.50	JH3UPQ/3	海草郡紀美野町生石高原	15:15	JR3QVU	59	59	生石高原さわやかな風	天気快晴風やや強し
433.50	JA3EQC/3	和歌山市南港	15:17	JR3QVU	59	59	和歌山市番所の鼻へ場所移動	天気快晴風やや強し
433.50	JH3UPQ/3	海草郡紀美野町生石高原	15:18	JP3KLJ/3	59	59	生石高原さわやかな風	トンボ飛ぶ
433.50	JA3EQC/3	和歌山市南港	15:21	JP3KLJ/3	59	59	和歌山市番所の鼻へ場所移動	トンボ飛ぶ

平成18年度支部費決算報告

平成18年4月1日～平成19年3月31

科目	金額	備考
前期繰越高	¥63,301	
《収入の部》		
支部費	¥250,000	
賞典収入	¥2,400	
雑収入	¥0	
受取利息	¥77	
計	¥252,477	
《支出の部》		
支部大会費	¥0	
会議費	¥28,640	運営委員会・クラブ代表者会議・など
催物費	¥153,852	ホール/会議室使用料・ハムの集い・関西ハムなど
渉外費	¥0	
通信費	¥0	
交通費	¥0	
消耗品	¥0	
支部発行費	¥30,640	コピー機トナー代金・コピー用紙など
コンテスト費	¥39,510	賞品代・送料など
事務印刷費	¥0	
非常通信費	¥0	
賞典費	¥0	
監査指導費	¥0	
雑費	¥3,340	元支部委員南部氏死去弔電・JH3YCD電波利用税
計	¥255,982	
次期繰越高	¥59,796	

平成19年度支部費中間報告

平成19年4月1日～平成19年12月31

科目	金額	備考
前期繰越高	¥59,796	
《収入の部》		
支部費	¥300,000	
賞典収入	¥0	
受取利息	¥110	
計	¥300,110	
《支出の部》		
支部大会費	¥0	
会議費	¥31,720	運営委員会・クラブ代表者会議・防災訓練会議など
催物費	¥47,164	ホール/会議室使用料・ハムの集い・関西ハム・テクニカル講座など
渉外費	¥0	
通信費	¥0	
交通費	¥0	
消耗品費	¥0	
支部発行費	¥0	
事務印刷費	¥0	
コンテスト費	¥42,366	賞品代・送料など
賞典費	¥0	
非常通信費	¥0	
監査指導費	¥0	
雑費	¥29,000	臼井家・広井家献花
計	¥150,250	
残高	¥209,656	

平成 18 年度支部行事報告

平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日

日 付	行 事 項 目
平成 18 年 4 月 2 日	第 18 回和歌山コンテスト
6 月 3 日	KANHAM 記念局県内移動運用 (岩出市)
5 月 14 日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
5 月 28 日	第 48 回通常総会
6 月 10・11 日	関西アマチュア無線フェスティバル (池田市)
7 月 9 日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
8 月 27 日	CW・DX ミーティング
9 月 3 日	第 10 回和歌山県非常通信訓練
10 月 15 日	フィールドミーティング (関西地方本部主催)
10 月 22 日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
11 月 5 日	超初心者のハムログ講座
12 月～1 月	ガイダンス局の運用
12 月 3 日	関西年末ハムの集い
平成 19 年 2 月 11 日	和歌山県支部ハムの集い
3 月 11 日	支部運営委員会・クラブ代表者会議

平成 19 年度支部行事中間報告

平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日

日 付	行 事 項 目
平成 19 年 4 月 1 日	第 19 回和歌山コンテスト
5 月 13 日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
5 月 20 日	第 49 回通常総会 (倉敷市)
5 月 26・27 日	関西アマチュア無線フェスティバル
7 月 8 日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
8 月 19 日	CW・DX ミーティング
8 月 26 日	和歌山県防災総合訓練 (田辺市)
9 月 9 日	第 11 回和歌山県非常通信訓練
10 月 14 日	フィールドミーティング
10 月 21 日	全日本 ARDF 大会 (三木市)
11 月 4 日	和歌山県支部テクニカル講座
12 月～1 月	ガイダンス局の運用
12 月 2 日	関西年末ハムの集い
12 月 9 日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
平成 20 年 2 月 3 日	和歌山県支部ハムの集い
3 月 9 日	支部運営委員会・クラブ代表者会議

平成20年度支部事業計画(案)

日 付	行 事 項 目	平成20年1月14日
平成20年 4月～5月	ガイダンス局の運用	
4月6日	第20回和歌山コンテスト	
5月18日	支部運営委員会・クラブ代表者会議	
5月25日	第50回通常総会 (高知市)	
7月13日	支部運営委員会・クラブ代表者会議	
7月19・20日	関西アマチュア無線フェスティバル	
8月17日	CW・DXミーティング	
8月24日	和歌山県防災総合訓練 (見込み)	
9月7日	第12回和歌山県非常通信訓練	
10月19日	フィールドミーティング (関西地方本部主催)	
11月9日	和歌山県支部テクニカル講座	
11月30日	支部運営委員会・クラブ代表者会議	
12月～1月	ガイダンス局の運用	
12月7日	関西年末ハムの集い	
平成21年 1月23日	ハムの集い準備ミーティング	
2月8日	和歌山県支部ハムの集い	
3月8日	支部運営委員会・クラブ代表者会議	

平成20年度支部予算(案)

(収入の部)	20年度予算 (案)	19年度予算	平成20年1月20日 前年度比
支部費	¥300,000	¥250,000	¥50,000
賞典収入	¥2,000	¥6,000	¥4,000
雑収入	¥0	¥0	¥0
受取利息	¥0	¥0	¥0
計	¥302,000	¥256,000	¥46,000

(支出の部)	20年度予算 (案)	19年度予算	前年度比
支部大会費	¥0	¥0	¥0
会議費	¥50,000	¥50,000	¥0
催物費	¥100,000	¥100,000	¥0
渉外費	¥0	¥0	¥0
通信費	¥10,000	¥10,000	¥0
交通費	¥0	¥0	¥0
消耗品費	¥0	¥0	¥0
支部報発行費	¥30,000	¥30,000	¥0
事務印刷費	¥21,000	¥21,000	¥0
コンテスト費	¥42,000	¥42,000	¥0
賞典費	¥0	¥0	¥0
非常通信費	¥2,000	¥2,000	¥0
監査指導費	¥0	¥0	¥0
雑費	¥1,000	¥1,000	¥0

第19回和歌山コンテスト結果

和歌山県内の部 個人・電信

1. 9MHz	
① JH3EZV	1

3. 5MHz	
① JA3VUI	368

7MHz	
① JQ3NSU/3	3430
2 JE3QZV	1100
3 JS6RRR/3	322

14MHz	
① JL3MCM	30

50MHz	
① JL3MCM	6

144MHz	
① JG3DOR/3	4
2 JH3EZV	1

HF MULTI	
① JK3HLP/3	18122
2 JH3PTC/3	3696

個人・電信電話

3. 5MHz	
① JR3KUF	1950
2 JE1MPR/3	4

7MHz	
① JA3CFH	12985
2 JI3CEY/3	10200
3 JA3BPX	36

14MHz	
① JP3KLJ	16

21MHz	
① JG3SKK	275
2 JH3UPQ/3	189
3 JA3DFO/3	4
4 JF3NIM/3	4
5 JN3DMJ	1

50MHz	
① JO3KBU	242
2 JA3DFO/3	91

144MHz	
① JE3CSO/3	720
2 JP3KLJ	574
3 JS3FRA	156
4 JF3NIM/3	98

430MHz	
① JK3ISC	224
2 JE1MPR/3	112

和歌山県内の部・登録クラブ対抗

① アマチュア無線南海クラブ	1144
2 和歌山葵クラブ	975
3 和歌山2mSSB愛好会	692
4 有田アマチュア無線クラブ	2

HF MULTI	
① JF3NZA	33784
2 JA3BYR	2840
3 JA3EQC	957
4 JM3QML	252

VU MULTI	
① JA3FRI	1144
2 JG3SKK	1064
3 JR3KUF	171
4 JN3DMJ	45
5 JM3QML	16

社団・電信電話

① JA3YPV/3	20925
------------	-------

和歌山県外の部 個人・電信

1. 9MHz	
① JF1KWG	1

3. 5MHz	
① JA4GWE	60
② JH7PSL	54
③ JH4JUK	35
4 JH6KDY	25
5 JE4GJV	24
6 JF2WME	20
7 JR2RFG	12
8 JA3QG	9
9 JA8AJE	1
10 JA1VYV	1
11 JA5INF/1	1

7MHz	
① JL8AQH	66
② JJ1LRD	60
③ JE1UKM	60
4 JA4LZV	54
5 JK6MXY	54
6 JA3JM	54
7 JA4BDY	48
8 JF1CQH	48
9 7N1PFW/1	42
10 JA9CHG	42
11 JH9AMJ	36
12 JR3NDM	35
13 7L3WEV	30
14 JA3RSJ	30
15 JQ6PAQ	30
16 JA1XPU	30
17 JA1COP	25
18 JF3SAD	25
19 JG1FMA	25
20 JE2FEA	25
21 JH1NXU	24
22 JR5GWR	20
23 JA3BQC	20
24 JA5HPX	20

25 JA1AAT	16
26 JE7ENK/1	16
27 JQ2CZJ	16
28 JJ0FSM	16
28 JA0ITY	16
30 JA0GZ	16
31 JA1NKU	12
32 JE2XBS	9
33 JA1XUY	9
34 JA1FWY	9
35 JJ5EYT	4
36 JF4QPU	2
37 JA7ZP	1
38 JA9XAT/3	1
39 JI6DMN	1
40 JO7NGV	1

28位は同位

50MHz	
① JA9XAT/3	4

144MHz	
① JG5WLV	2

HF MULTI	
① JA6FOF/6	192
② JA1XEM	160
3 JA3AA	99
4 JH3JYS	80
5 JA7AEM	77
6 JN1KWR	64
7 JI7RRS	42
8 JA1HG	36
9 JF2FIU	30

個人・電信電話

3. 5MHz	
① JR3AAZ	60
2 JK3HFN	30
3 JH1JPB/1	20
4 JA3XYM	1

7MHz	
① JG1TVK	70
② JI1IIF	49
③ 7N4QCQ	42
4 JA6FXL	36
5 JN1RIN	36
6 JA0FVU	30
7 JE1HMC	25
8 JR1CJD/1	25
9 JK1BII	25
10 JN1AEQ	16
11 JA0GSJ	16
12 JG4IBI	16
13 JJ4BNJ	16
14 JN4JJJ	16
15 JA0DSX	16
16 JA3PYH/1	9
17 JR5IVA/4	9
18 JA0AHF	9
19 JA1LBZ	4
20 JA6EX	4
21 JA1JUR	4
22 JA2VHG	4
23 JF2TGF	1
24 JA4AJB	1

14MHz	
① JA8LN	15

21MHz	
① JM3ROY	6
2 JA3AER	4
3 JA3RAZ	1
4 JR3KAH	1

28MHz	
① JJ3TTH	1

50MHz	
① JH3EQJ	6
2 JH5UPI/5	1
3 JO3AMB	1

144MHz	
① JF3CVM	36
② JA3CWC/3	28
3 JM3ROY	21
4 JR3KAH	4
5 JS3PJR	1
6 JA5ND/3	1
7 JR5PPN	1
8 JA3AA	1

430MHz	
① JN4TIE/4	4

HF MULTI	
① JR2DOL	520
② JM1LRQ	513
③ JA3RK	255
4 JI1ALP	154
5 JM3PLL	108
6 JK2VOC	72
7 JA6DH	72
8 JA1CP	64
9 JR4URW	36
10 JG2REJ	9
11 JR5PPN	9

VU MULTI	
① JH3BYX	63
2 JA3EVA	9
3 JA3RK	6

社団・電信電話	
① JI1YUA	80
2 JH3ZIW/3	63

SWLの部	
① JA4-37294	240
2 JA1-22825	234
3 JA2VSU/3	96
4 JA3-6644	30

丸付き数字は入賞

同得点は、
最終交信時間の
早い者方が上位です

第 20 回和歌山コンテスト

日時 4月6日(日)09:00~21:00JST

参加資格 日本国内のアマチュア無線局および SWL

部門 N=和歌山県内の部 G=和歌山県外の部 S=SWL の部

種目・コード・使用バンド 下記一覧表のとおり

	和歌山県内		和歌山県外	
	電信	電信電話	電信	電信電話
★個人局の部				
1. 9MHz シングルバンド	NC1.9	—————	GC1.9	—————
3. 5MHz シングルバンド	NC3.5	NX3.5	GC3.5	GX3.5
7MHz シングルバンド	NC7	NX7	GC7	GX7
14MHz シングルバンド	NC14	NX14	GC14	GX14
21MHz シングルバンド	NC21	NX21	GC21	GX21
28MHz シングルバンド	NC28	NX28	GC28	GX28
HF (1.9~28MHz) マルチバンド	NCHF	NXHF	GCHF	GXHF
50MHz シングルバンド	NC50	NX50	GC50	GX50
144MHz シングルバンド	NC144	NX144	GC144	GX144
430MHz シングルバンド	NC430	NX430	GC430	GX430
1200MHz シングルバンド	NC1200	NX1200	GC1200	GX1200
V・U (50~1200MHz) マルチバンド	NCVU	NXVU	GCVU	GXVU
★社団の部				
マルチバンド電信・電話	—————	NXMA	—————	GXMA
★SWL の部				
マルチバンド電信・電話	SWL (和歌山県内・外共通)			

周波数区分 JARL 主催コンテスト使用周波数帯を適応。

1.9/1200MHz はアマチュアバンド使用区分を準用する。

呼出 ○県内局 (電信) CQ WK TEST IN DE J*3***

(電話) CQ 和歌山コンテスト こちらは県内局 J*3***

○県外局 (電信) CQ WK TEST DE J*7***

(電話) CQ 和歌山コンテスト こちらは県外局 J*7***

交信の相手局 県内局=国内全域 県外局=和歌山県内局のみ

コンテストナンバー 県内局 RS(T)+市・郡ナンバー

県外局 RS(T)+都府県支庁ナンバー

得点 1 交信を 1 点とする。SWL は和歌山県内のみを 1 点とする。ただし

同一バンド内での重複はモードが異なっても得点としない。

マルチプライアー ○県内局=各バンドごとに都府県支庁(和歌山県を除く)および
和歌山県内の市郡を 1 マルチとする。

○県外局=各バンドごとに和歌山県内の市郡を 1 マルチとする。

総得点 得点合計 x マルチ合計

提出書類 JARL コンテストログおよびサマリー、またはそれと同一と見なし得る書式とする。

締切 4 月 30 日(水)消印有効

提出先 〒641-8691 和歌山南郵便局私書箱 1 号 JARL 和歌山県支部コンテスト係

E-mail : wakayama@jarl.com

問合せ 上記と同じ

賞状 各部門、種目別にエントリー数が 5 局以内は 1 位のみ。6~10 局は 2 位、11 局以上は 3 位まで賞状を発行する。

禁止・その他 ○JARL コンテスト規約に準じる。

○ エントリーは個人局は 2 種目以内、社団局は 1 種目以内とする。

ただし 2 種目とは HF 帯(1.9~28MHz)と V・UHF 帯 (50~1200MHz)で各 1 種目。

同一個人が個人局や社団局など 2 以上のコールサインを、使用してのログ提出は認めない。

○ 和歌山県内局はマルチバンドで運用し、シングルバンドにエントリーできる。

○ 和歌山県内登録クラブ構成メンバーは、提出書類に登録クラブ名を記入すること。

○ コンテスト結果が必要な方は、長形 3 号の封筒に 80 円切手を貼った SASE を同封して下さい。

○ 移動局に対して、移動した事実を証明できるもの(宿泊先の領収書、当該地域での買い物の領収書、移動地で撮影した日付入の写真など)の提出を求める場合があります。また、サマリーで移動先の記載は単に市郡名の記載ではなく、**市**山、山頂付近などの具体的地域の記載をお願いします。

○ 副賞の「和歌山県特産品」はエントリー数、得点などにより、県内の部・県外の部ともに入賞 10 個程度+特別賞 1 個程度。

○ 今年の特別賞は 20 回記念を配慮した選定も含めます。

○ <電子ログで提出される場合のお願い>

電子ログは JARL Web に記載の電子ログ作成ツール(最新版)に従うこと。

ウイルス対策上から原則として添付ファイルは受け付けない。

件名欄は「WK-TEST」、送信者名は「氏名」または「コールサイン」を正しく名乗り
悪戯と紛らわしい送信者名は使用しないで下さい。

メールで提出時 1 部門 1 メールとし 2 部門を同一メールで送付しないで下さい。

和歌山アワード規程

2007-4-1 現在

下記のように和歌山県内の市郡町村から各1枚のQSLカードを取得する。

1. Excellent 賞 : 30市町村
2. A賞 : 9市
3. B賞 : 6郡
4. C賞 : 20町
5. D賞 : 1村

特記 : シングルバンド・シングルモードのみ特記する。

申請方法 : JARL 制定のアワード申請書およびカードリストを使用し、手数料を添えて申請すること。
SWL および外国局にも発行する。

(申請者の自己申告のみで良く、証明者は必要としない)

また、和歌山コンテストにおいて当該市郡町村とQSOしたが、そのQSLカードを取得出来ない場合、事実関係をコンテスト委員会が確認出来るものについては当該QSOを認めるので申請先へ問い合わせること。

但し、最近の5年以内に限る。(5年経過後はJARL文書管理規定で廃棄のため)

手数料 : 郵便小為替にて1賞のみは500円。

複数賞を同時に申請する場合は2賞目以降の1賞につき300円づゝ加算する。

外国局は1賞につき5IRCとする。

その他 : 市町村名の変更や増減が行なわれた場合は、それらの施行日を以って本規定も改定されたものとする。

申請先 : 〒641-8691 和歌山南郵便局私書箱1号 JARL 和歌山県支部アワード係

問合せ先 : 申請先に同じ (SASEに限る)

電子メールの場合は、 jr3eqg@jarl.com または ja3eqc@jarl.com

発行者 : JARL 和歌山県支部

『和歌山アワード規定』に述べている、現存する和歌山県内の市郡町村とは下記の通りです。

【市】 和歌山市 : 新宮市 海南市 田辺市 御坊市 橋本市 有田市 紀の川市 岩出市

【町】 有田郡 : 広川町 湯浅町 有田川町

伊都郡 : 九度山町 かつらぎ町 高野町

海草郡 : 紀美野町

西牟婁郡 : 上富田町 白浜町 すさみ町

東牟婁郡 : 古座川町 太地町 那智勝浦町 串本町

日高郡 : みなべ町 由良町 印南町 日高町 美浜町 日高川町

【村】 東牟婁郡 : 北山村

今後も引き続いて平成の合併が予定されていますが、これに伴う和歌山アワードの申請条件を下記の通り明確にしておきます。

JARL 発行の WACA および WAGA 方式を採用します。 即ち、各賞毎に最終交信時点において現存する市・郡・町・村を有効とし、消滅した市・郡・町・村は無効とする。

また、申請に際して JARL が制定している市・郡番号(JCC および JCG ナンバー)を使用することは差し支えないが、ハムログなどが制定している町・村番号・記号は JARL として認めていないので、町・村名をその俛記入して下さい。

アワード発行状況

(平成19年1月1日～12月31日)

	No.	呼出符号	氏名	特記
Excellent賞	63	JS3COV	合田勝紀	
	64	JR9FTJ	平澤正弘	7MHz-SSB
	65	JK1EMH	臼井利一	7MHz-SSB
	66	JF5FWZ	近藤征一	7MHz-SSB
A賞	193	JH8EAQ	武田洋一	
	194	JH6KDY	畠山友秀	
	195	JL1VWL	川村正明	
	196	JR3HTK	高田正	
	197	JR3KAH	伊藤光市	
B賞	146	JH8EAQ	武田洋一	
	147	JK6UET	富岡幸治	7MHz-SSB
	148	JH6KDY	畠山友秀	7MHz-CW
	149	JR3HTK	高田正	
	150	JK7QVE	岩淵聖輝	
C賞		申請なし		
D賞	9	JH6KDY	畠山友秀	7MHz-CW

JARL和歌山県支部登録クラブ一覧(平成19・20年度) 平成19年7月9日改訂

クラブ名称	登録番号	代表者名	CALL	電話番号	jarl.com
はまゆうアマチュア無線クラブ	26-1-1	古久保恭一	JA3CHT	0738-22-6955	◎
有田アマチュア無線クラブ	26-1-2	岩崎好宏	JA3CF	073-432-1298	◎
ハム高野山クラブ	26-1-12	中尾 勲	JR3TPS	0736-56-3653	-
潮岬ハムクラブ	26-1-17	矢野幸弘	JP3BNK	-	-
紀州路田辺ハムクラブ	26-1-18	鈴木博雄	JA3RPY	0739-72-2062	◎
桐蔭高校アマチュア無線クラブ	26-2-2	梅本教正	JA3WRV	073-426-0118	◎
和歌山葵クラブ	26-4-1	廣井五十二	JA3EQC	073-445-2889	◎
紀南ハムクラブ	26-4-4	立花 昇	JR3XKN	0735-21-2321	◎
和歌山クラブ	26-4-6	笹井美秋	JA3BL	073-444-3896	◎
和歌山2m SSB愛好会	26-4-22	田中将夫	JF3NIM	073-482-3202	◎
和歌山身障ハムクラブ	26-4-24	鍛冶幸雄	JH3MRB	0737-63-0130	-
アマチュア無線南海クラブ	26-4-25	浅井章寛	JA3BFS	073-451-2302	◎

JARL和歌山県支部運営委員名簿(平成18・19年度)

平成19年5月1日改訂

役職名	CALL	氏名	郵便番号	住所	電話番号	jarl.com
支部長	JA3EQC	廣井五十二	641-0036	和歌山市	073-445-2889	◎
副支部長	JF3NIM	田中将夫	642-0001	海南市	073-482-3202	◎
運営委員	JR3KUF	池上和彦	641-0062	和歌山市	073-444-3080	◎
運営委員	JA3WRV	梅本教正	641-0045	和歌山市	073-426-0118	◎
運営委員	JA3DF0	小林嘉弘	641-0011	和歌山市	073-447-1009	◎
運営委員	JA3NJV	浅井俊直	640-8464	和歌山市		◎
運営委員	JA3FXB	岡本圭司	642-0022	海南市	073-482-5429	◎
運営委員	JF3IVR	前谷昌男	640-1103	紀美野町	073-489-2079	◎
運営委員	JR3UHK	島村 猛	640-0424	紀ノ川市		
運営委員	JR3EQG	辻村光司	649-0301	有田市	0737-88-5332	◎
運営委員	JR3EPZ	福島 博	649-0313	有田市	0737-83-0984	◎
運営委員	JA3CHT	古久保恭一	644-0002	御坊市	0738-22-6955	◎
運営委員	JH3SYB	田上茂樹	646-0031	田辺市	0739-25-1882	◎
運営委員	JG3QEV	川崎紀久男		串本町		-
相談役	JA3BL	笹井美秋	641-0012	和歌山市	073-444-3896	◎
オブザーバー (連盟・監事)	JH3GAH	後藤太栄	648-0211	高野町	0736-56-4724	◎
オブザーバー (評議員)	JH3EZV	勝本 健	640-8482	和歌山市	073-461-3232	◎

JARL和歌山県監査指導委員(平成18・19年度)

平成18年4月1日改訂

役職名	CALL	氏名	郵便番号	住所	電話番号	jarl.com
委員長	JA3DF0	小林嘉弘	641-0011	和歌山市	073-447-1009	◎
委員	JE3GON	池上 賢	646-0003	田辺市	0739-25-5650	◎
委員	JG3QEV	川崎紀久男		串本町		-
委員	JK3UWI	中川慎二	649-6531	紀の川市	0736-73-6238	◎
委員	JA3BY	加藤明利	640-8303	和歌山市	073-475-4421	◎
委員	JH3GAH	後藤太栄	648-0211	高野町	0736-56-4724	◎
委員	JA3FXB	岡本圭司	642-0022	海南市	073-482-5429	◎
委員	JR3KJM	土津田榮一	640-1171	海南市	073-487-0666	◎

<http://www.jarl.com/wakayama/>